

大分県日田市 小野地区で発生した地すべり災害への対応

国土交通省
平成29年7月14日時点

- 土砂災害専門家らが調査を実施。日田市長に対し、調査結果の提供、および二次災害防止に向けた避難勧告等の発令基準の考え方等に関する技術的助言を実施(7月6日、8日、13日)。
- 大分県において、
 - ・7月9日より、河道閉塞部の仮排水路や仮復旧道路の整備を実施。
 - ・7月13日より、伸縮計による斜面の変状の観測を実施。



日田市長への報告状況(7月14日)

発生日時 : 平成29年7月6日10時頃
被害状況 : 県道107号寸断
家屋損壊 7戸
家屋等浸水10戸
崩壊の規模 : 幅200m 長さ300m

凡例
▶ : 監視カメラ
■ : 量水標
● : 伸縮計(完了 2基)



国土地理院 撮影写真(H29.7.13)

※被災戸数については調査中であり、変わる可能性があります

なぎの
柳野地区
(避難指示継続中)

大分県日田市 小野地区で発生した地すべり災害への対応

国土交通省
平成29年7月14日時点

ドローンを用いた調査



(7/7, 7/10, 7/13 九州地整)

- ・湧水や亀裂など、斜面の詳細な状況を調査

伸縮計の整備



(7/13～ 大分県設置)

- ・崩壊斜面の変位をmm単位で常時監視し、警戒避難体制構築に活用

仮復旧道路の整備



(7/9～ 大分県実施)

- ・河道閉塞により寸断された現道に替わる仮設道路を整備。

監視カメラの設置



・(7/11 大分県設置)

- ・斜面、湛水池、下流部を監視

設置状況→



量水標の設置



(7/8 大分県設置)

- ・湛水地上流の水位を把握し、警戒避難体制構築に活用

仮排水路の整備



(7/9～ 大分県実施)

- ・河道閉塞部の仮排水路を整備。